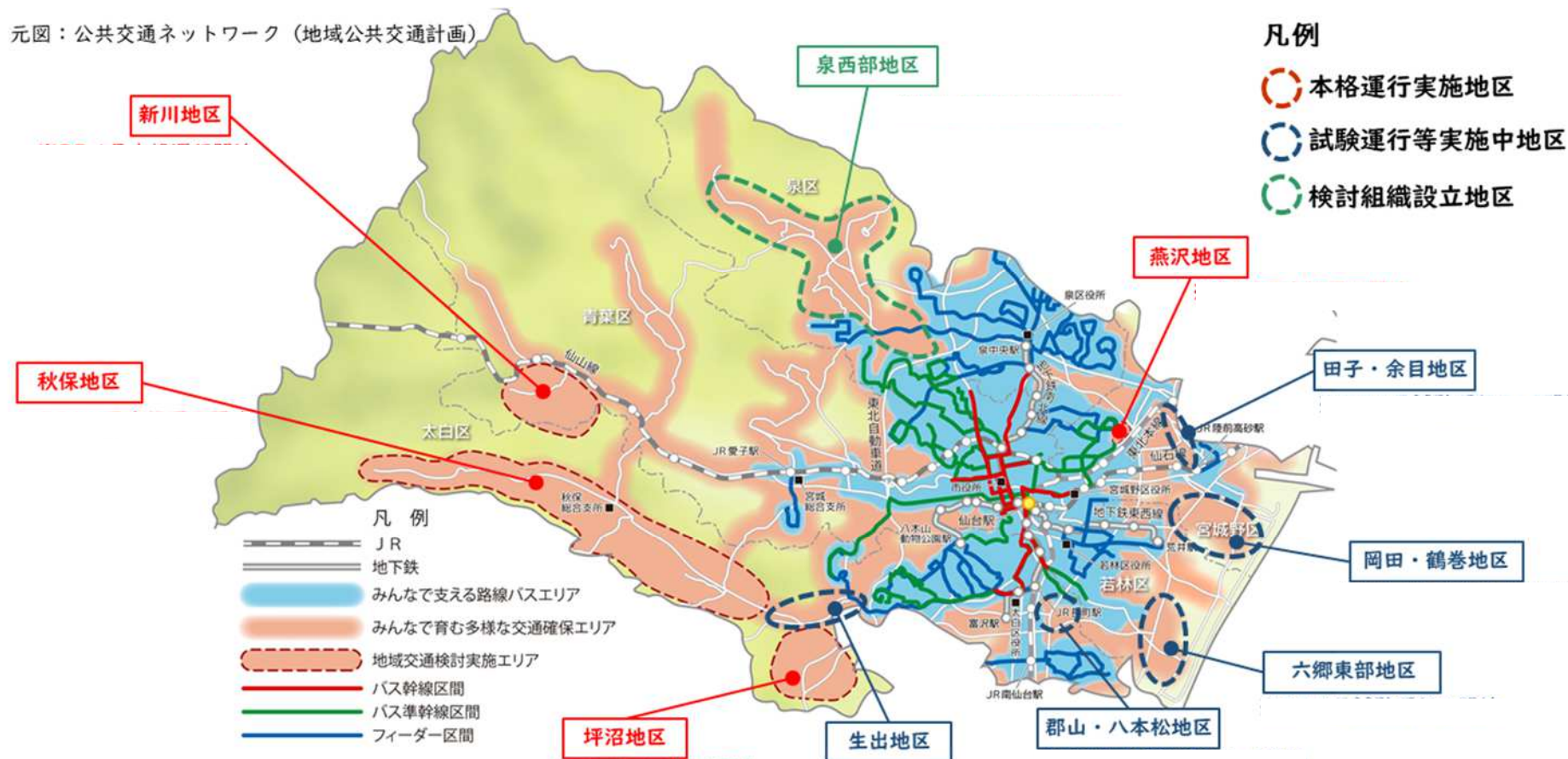


令和7年度国庫補助「交通空白」解消緊急対策事業採択状況について

1 報告要旨

- ・本協議会において応募した令和7年度国庫補助「交通空白」解消緊急対策事業について、令和7年度「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト事務局より令和7年4月28日付で採択の通知があったことから報告する。



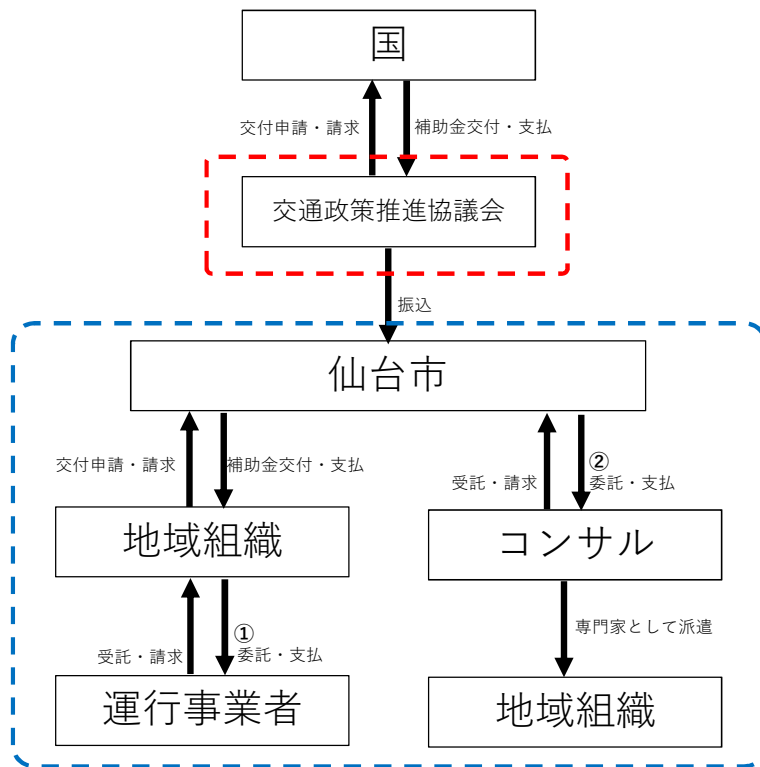
2 今後の予定

- ・試験運行等実施中の5地区（上記青色の地区）を対象として、補助事業実施に向け交付申請等手続きを順次進めていく。

(参考) 「交通空白」解消緊急対策事業に係る国庫補助金受入れスキーム

- ・「交通空白」解消緊急対策事業に係る国庫補助金の受入れにあたっては、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金と同様の受入れスキームとなる。（採択に伴い、令和7年度予算案においてその事業費を見込んでいる。）

「交通空白」解消緊急対策事業



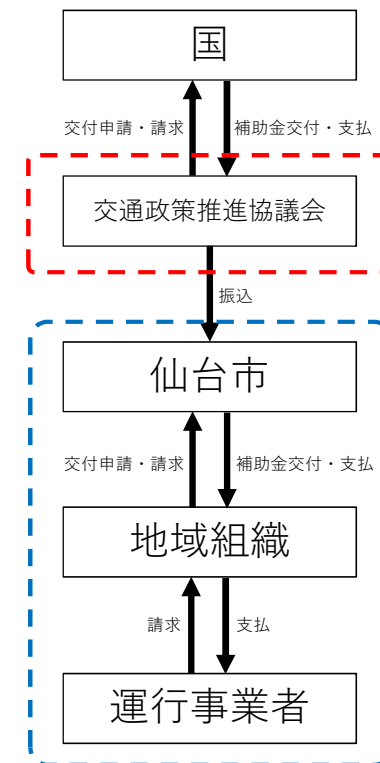
補助対象事業者：法定協議会

対象地区：地域交通試験運行中5地区（生田、六郷東部、田子・余目、岡田・鶴巻、郡山・八本松）

※5地区をまとめて1地区として補助事業を実施

○市の支援制度に基づく、①地域組織に交付する運行経費、②運行計画検討にあたる専門家への委託費用の財源に充当予定。

地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金



補助対象事業者：法定協議会

対象系統：交通不便地域等における地域交通本格運行3地区（新川、坪沼、秋保）、仙台都心循環線

○市の支援制度に基づく、地域組織に交付する運行経費の財源に充当。